



2019年度

6.21発行

本園では今年度から“母の日・父の日”を含め“家族の日”を子ども達と共に「家族に感謝と尊敬を表す日」として設定しました。これは本園のキリスト教保育《愛され、育ちあう》のスクールモットーにも繋がるものです。「私たちを愛し育ててくださる神様が、お与えくださった父・母・兄・弟・姉・妹・祖父母・親類などの愛と支えの中で過ごせることの幸い。その中で大人も子どもも共に育ちあう恵みを頂いていることへの感謝と喜びを表す日とすることが願いです。

旧約聖書十戒に「あなたの父母を敬え。」とあります。父母を通して貴い命が授けられたという神の摂理は、人の思いを超えた大きな恵みであると思います。一人ひとりが大切な存在として生かされている事実、その確認も含むものではないかと思うのです。

一方、血の繋がりがなくても父母や家族は存在します。朝の連続テレビ小説「なつぞら」はご覧になっているでしょうか？私は出勤のため録画を夜観ています。戦争で両親を亡くし、孤児院で育った兄妹がそれぞれに血の繋がりのない家族を持ち、人生を歩む姿が描かれています。戦後という時代背景に、人情深い人々に出会ったケースかも知れませんが、実の家族にも劣らぬ愛のある温かな関係に感動を覚えるのです。

両親により養育されない家庭もあることから、母の日・父の日を特設しない園も増えていますが、本園では母の日・父の日をなくすことが目的ではなく、“愛され、育ちあう”存在をもっと大きな関係として捉え“家族の日”を設定しました。

幼稚園全体も神の家族です。神様が出会わせてくださった一人ひとりであることを感謝したいと思います。そして、子ども達を通し広がる関係を大切に思い、育ちあう家族として園生活を充実させて参りたいと思います。

今回は子ども達の家族への純粋な思いを込め、話し合ったことや形に現したものについてお知らせいたします。「ありがとう！」の想いと言葉で溢れますように。

\*馬淵宣子\*



# 年長あつまりのねらいと願い

## — 誇りを輝きに —



### ★ 「年長さんだから！」



子ども達にとって園の年長になるということは 大人が思う以上に「特別」な事です。

これは 子ども達の中に 年長だからこそ「らしくありたい」という気持ちがいっかりと育つからです。

やるからには「上手にしたい」「キレイに仕上げたい」という鬼いが強くなるのも 5歳児の成長の証です。 また、その自分への高い要求の由に「できるかな？ できなかったらどうしよう…」と心の揺れを感じる事が 多いのも 年長さんです。

年長あつまりでは、この揺れを否定したり、逆に簡単に「それでいいよ」と軽視したりせず、少しむずかしくても「やりとげる」事を大事にしたいと考えています。

「ちよとむずかしい… **だけど** やってみよう」と 一歩一歩挑戦する一年にしたいと思っています。



### ★ 「友だちとやりとげたことが 自信と誇りになる一年に」

5歳児は 一人ひとりにとって手ごたえが あると同時に「みんなでめざして みんなでやりとげた」ときに価値を見出す時期です。あつまりの活動そのものを 子ども達自身が話しあって決めていく事を大切にしていこうと考えています。

その中で 主張したり、コントロールしたり、お互いに気持ちを伝え、わかちあい助けあえる仲間として成長してほしいと願っています。 ②



## ♡ 家族の日 ♡

家族の日に向けて、お父さん・お母さんをはじめ、家族みんなからどれほどの愛情を受けているのかを伝えたいと思い、話をしました。「神様から命の種が送られてきた その時から愛されるんだよ」と一人ひとりの名前を出しながら話していくと少し照れくさそうに「えっ」と声をもらす子ども達でした。そして、その受けている愛にありがとうの気持ちをどう返していこうかと話し合いを始めました。

今回の家族へのプレゼントは、『お手伝い券』です。

いつもどんなお手伝いをしているかを聞きました。「餃子を作るの手伝うよ」「洗濯物を取り込むお手伝い」「お風呂の掃除を手伝う」など思った以上にお手伝いをしていることに驚きと喜びを感じました。いくつも出てきた中から4つのお手伝い項目を決めていきました。また保育者から提案として「疲れた時に喜んでくれないかな？」と話し始めると「あっ、それマッサージでしょ!」「いつもしてるよ」「足裏マッサージしてる」……と子ども達から日頃の話がたくさん聞くことができました。そこで、マッサージ券も入れることにしました。

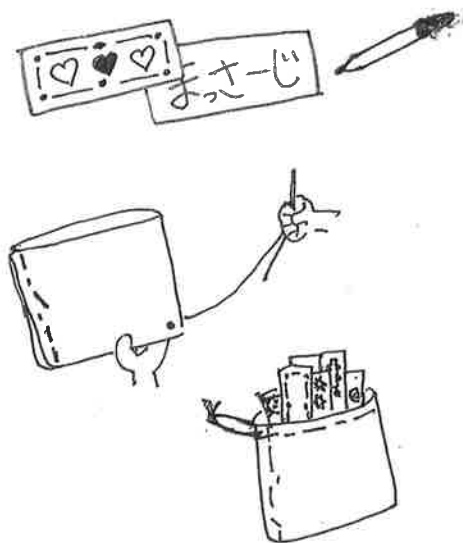
### —お手伝い券作り—

決めた項目ごとにサインペンで文字をたどっていきました。一文字ずつ色を変える子もいれば、項目で色分けする子、すべて同じ色にする子と様々でしたが、どの子も一文字一文字を丁寧に書いていました。そして裏には、オリジナルの絵や模様が描かれています。まさに世界に一つだけのお手伝い券です。

長く使ってもらう為にラミネートもしてあります。このラミネートした券を切る時にも子どもの中から「角を丸くすると痛くなくて良いよ」と提案があり、それを聞いて、何人かの子ども達が角を落としていました。少し切り過ぎてしまった子もいますが、ガタガタしているのも味があって良いものです (^ω^)

### —収納袋作り—

お手伝い券はマッサージ券と合わせて全部で6枚、そのままでは、バラバラで無くなってしまいます。そこで、収納袋を作ることにしました。袋は布を畳んで、周りを2カ所、針と糸を使って縫いました。針を使うのは初めてという子がほとんど。しかし、一針一針縫っていくうちにコツを掴んで、終わる頃には「楽しくなってきた」と声に出す子が何人もいました。その様子は、また何か作る機会があったら…と思うほど楽しそうでした。



今回の券は何回でも施行できます。また白紙の券は内容はその度に決めることができるスペシャル券になっています。できる範囲で、繰り返し券を使って、こんなにも役立つ力を持っているんだ!と子ども達のやる気を引き出していただけたらと。それが自信にも繋がると思います。

(きさえ 🐾)

# ねんちゅうあつまり



5月から、年中さんも あつまり が始まりました♪  
活動の内容に応じて、25名ずつ2グループに分かれて遊んだり、50名全員で楽しい時間を過ごしたりしていきたいと思っています♡

ほしくみ&ひつじぐみ&ゆりぐみ

・・・ひつじぐみにてあき先生

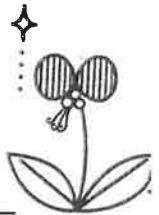
はとぐみ&ぶどうぐみ&ゆりぐみ

・・・ぶどうぐみにてりな先生&みか先生

あつまりでは、学年ごとの活動を通して、年中さんだからこそ経験してほしいことを、ひとりひとりのペースで取り組めるようにと考えています。  
また、昨年度同じクラスだったお友だちとの再会や新しいお友だちとの出会いなど、友だち関係の広がりや深まりがあるようにとも願っています。

あつまりでの子どもたちの様子は、こどもニュースでお伝えしていきますので、お楽しみに☆

月初・年中あつまり♪



2つのグループに分かれて、初めてのあつまり!!年少さんの時に同じクラスだったお友だちを見つけ、嬉しそうに隣同士で座る子、緊張して真顔の子。初めての顔合わせの日は、まず自己紹介から!みんなの前で声を出すのはドキドキするけれど、しっかり名前を言えました。その後のゲームは大盛り上がり♪楽しい時間を過ごすことができました。

これから1年間、一緒にたくさんの経験を積み重ねていきたいと思ひます♡



# 年中さんからのプレゼントは・・・



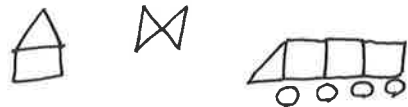
## ポットスタンドです☆

☆子ども達におうちの人の話を色々聞きました☆

「ママがお料理してくれるところがステキ」「グラタンがおいしい」「お洗濯もしてくれる」「お母さんはお姫さま☆」「パパがお仕事しているところがかっこいい」「父ちゃんのお仕事は新幹線の橋を作っているんだよ」などなど、おうちの人の話をしているときの子どもの表情はキラキラ輝いていて、おうちの人のことが大好きなんだなと思いました。

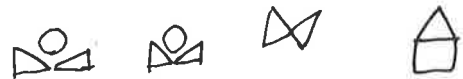
☆ステキな家族の絵が描けました☆

クレパスを使っておうちの人の顔を描きました。今回は顔の中をしっかり塗り込むことを目標にしました。丁寧に描くことができ、年少の頃に描いた絵を見てもらえば成長したなど感じていただけるのではと思います。「似てるね～」と思う顔がいっぱいあり、おうちの人の顔をよく捉えて描けていました。



☆やすりがけは大変！！

木の板一枚、角材四つをやすりがけしました。初めは「こんなの簡単！」「すぐにできちゃうよね」と言っていた年中さん。でもいざ始めるとみんな「・・・」無言に。しばらくすると「もうこれでいい？」「えー、まだ？」「やすりがけて結構大変だね」と言いながらも「すべすべがいいもんね！」「あとちょっと！！」とみんな頑張っていましたよ。

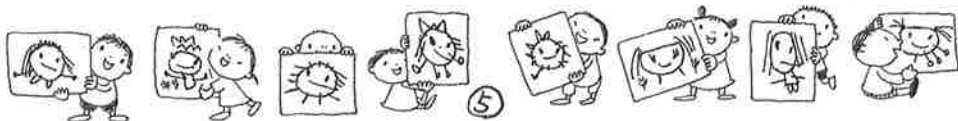


☆フェルトを使って色々な形を考えました

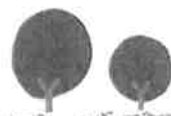
初めて○△□の形のフェルト素材を使って、どう組み合わせるとどんな形、模様になるか考えました。「△と□を使ってお家になる」「△と△でちょうちょうになるよ」「□をいっぱい使ってロボットができた！」など一人ひとり違った形を作り、ボンドを使って上手に貼り、脚となる角材もどう貼ればポットスタンドになるかを考えて貼ることができました。

ボンドが少しはみ出ていたり、フェルトの隅までボンドがついていなかったりなど、多少気になるころはあるかもしれませんが、子ども達が心を込めて作ったポットスタンドを長く使っていただきたいなと思いますので、必要であれば補修してもらえたらと思います。

暑い日でも熱い鍋を囲んで、鍋の下には子ども達が作ったポットスタンドを敷いて、楽しい会話を弾ませながら、家族団欒でおいしい食事の時間を過ごしてもらえたらと思います。そして大切にずっと使ってくださいね。(AKI)



# 年少あつまり



年少さんが、午前中で帰っていた4月頃。年中さん、年長さんが代わる代わる遊戯室へ行くことを不思議そうに眺めていました。「なんで一緒にクラスにいないの？」と、仲良しの年上のお友達がいなくなることに怒っていた子もいます。

年少さんもクラスの先生やお友達、幼稚園の生活に慣れてきた5月終わりごろ。いよいよ、年少さんも「あつまり」が始まりました。

「あつまり」では、クラス活動のような縦割りでの時間ではなく、学年ごとに集まって活動します。年少さんだからこそ経験してほしい！ 知ってほしい！ という事柄——例えば、ハサミやノリの使い方、折り紙ってどうやって折るの？ 思いっきり身体を動かそう！ などなど——を年少さんだけで行っていきます。

年少さんは、今2グループに分かれて「あつまり」を行っています。



ほしぐみ+ぶどうぐみ+はとぐみ 4人

→あゆみ先生、ゆうこ先生 @はとぐみ

ゆりぐみ+ひつじぐみ+はとぐみ 5人

→ゆか先生、まお先生 @ゆりぐみ



このグループは今後の子どもたちの様子を見ながら、変えていくこともあります。最初にあつまりでは、初めて見る先生や初めてのお部屋で緊張していた子どもたち。一人ひとりに名前を言ってもらったのですが、恥ずかしくて名前が言いにくかった子も。それでも、あつまりを何度かしていくうちに、先生にもクラスの移動にも慣れてきたようです。

あつまりでどんなことをしたかもこどもニュースでお知らせするので、またチェックしてくださいね。

# あそびのメニューファイル

## ☆みんなのかぞくって??☆

〈家族の日のプレゼント〉ということで、子どもたちに「みんなの家族ってどんな人？」と聞くと

パパとママ!!



おねえちゃんもいるよ☆



ぼく、いもうとがうまれたよ!



おじいちゃんとおばあちゃんも



いっしょにすごしてるよ!

ひとり一人、大好きな家族のことを教えてくださいました♪

## ☆かぞくの顔を描いたよ☆

かぞくの顔を思い浮かべながら、一生懸命描きました♪



だいじなおねえちゃんを夏人中に大きく!!



色々な色を使って表現!!

## ☆はさみとのりを使ったよ☆

あそびの時間やクラス活動を通して、はさみやのり等を少しずつ経験している年少さん。年少のあつまりでは、使い方を丁寧に伝えながら、経験の積み重ねをしていきたいと思っています。今回はその第1回目! まずははさみの持ち方や、はさみを使うときに気をつける事、のりの使い方などを伝えました。子どもたちはとっても真剣に聞いていましたよ!

- はさみを使うときは…
- ・手を持って歩かない
  - ・人に向けない
  - ・使い終わったら片づける

## はさみで切ってみよう!

糸田長い糸紙を



「はさみでちぎる!!」

パッチン、パッチンとリズムよく切っていく子や  
ゆっくり、慎重に切っていく子、はさみがうまく開かず戸惑っている子もいましたが「もう一回やりたい!」ととても意欲的な子どもたちでした♪

## のりで貼ってみよう!

はさみで1回切りをした紙を、プレゼントの台紙に貼って飾り付けをしました★



プレゼントの完成!!



人指しゆびにのりをつけて…  
のりつけ紙の上で  
のりをぬりぬり!!



のりはこのくらい?と保育者にききながらぬりぬり!!



中には

親子のふれあい遊びと紙飛行機の折り方が入っています!

是非、家族で楽しんでみてください♪

そして、幼稚園からのお手紙やこどもニュースなどを入れたり…

世界に一つだけのファイル、使ってください♪ (あゆみ)

「あそびのためにゆーめたいたね」と言っている子もいましたよ!



# にじぐみ

5月から1名でスタートしたにじぐみさん。6月から3名増えて4名になりました。どの子も初めての登園はちょっぴりドキドキしていましたが、毎朝にこにこの笑顔で登園しておうちの方に「いってきまーす！」と手を振ってからお支度にとりかかります。しかしすぐに遊びたくてなかなか朝のお支度が進みません(笑) あっちこっちしながら時間はかかりますが、自分で出来るように見守っています。

毎日ひとつずつ増えていくこひつじノートのシールはお楽しみの一つになっています♪

## なにをしてあそぼうかな～



大好きな電車のおもちゃや恐竜のぬいぐるみ、お気に入りのドレスを見つけて、それぞれにあそびを楽しんでいます。また園庭に出るとこの季節ダンゴムシや草木、果実もたくさん目にする事が出来、その不思議さに小さな瞳が好奇心いっぱい輝いています。まだまだ一人遊びが主体の時期ですが、同じ遊びをしたり、お友だちが遊んでいることを真似してみたり、お友だちと一緒に遊ぶ楽しさを少しずつ感じているようです。

## 初めてのプレゼント



にじぐみさんからのおうちの方へのプレゼントは好きな絵を描いたクリアケースです。まだクレパスの握り方も覚束ないのですが、「にっこりかあさん」とおかあさんの顔を描いてくれた子、あかちゃんのおかおも描いてくれた子、「おとうさんはおもちゃ買ってくれる」とおもちゃを描いた子、それぞれ大好きなおうちの方のことを思い浮かべながら嬉しそうに描いていました。また台紙の周りにはお花のシールを貼りました。みんな「お母さんはこのお花が好き」「お父さんはこの色が好き！」とたくさんのシールを貼りました。少しずれたら貼り直していたり、きれいに仕上げようとする気持ちも見られました。世界にたった一つのクリアケースです。どうぞ大切に使ってあげてください。

そしてもうひとつ花束も作りました。初めてのり付け体験でしたが、指一本で、つけすぎないなどのお約束をしっかりと守ってとても丁寧にできました。

大好きな気持ちがこもった花束です。こちら飾ってあげてくださいね。(Akie)

